

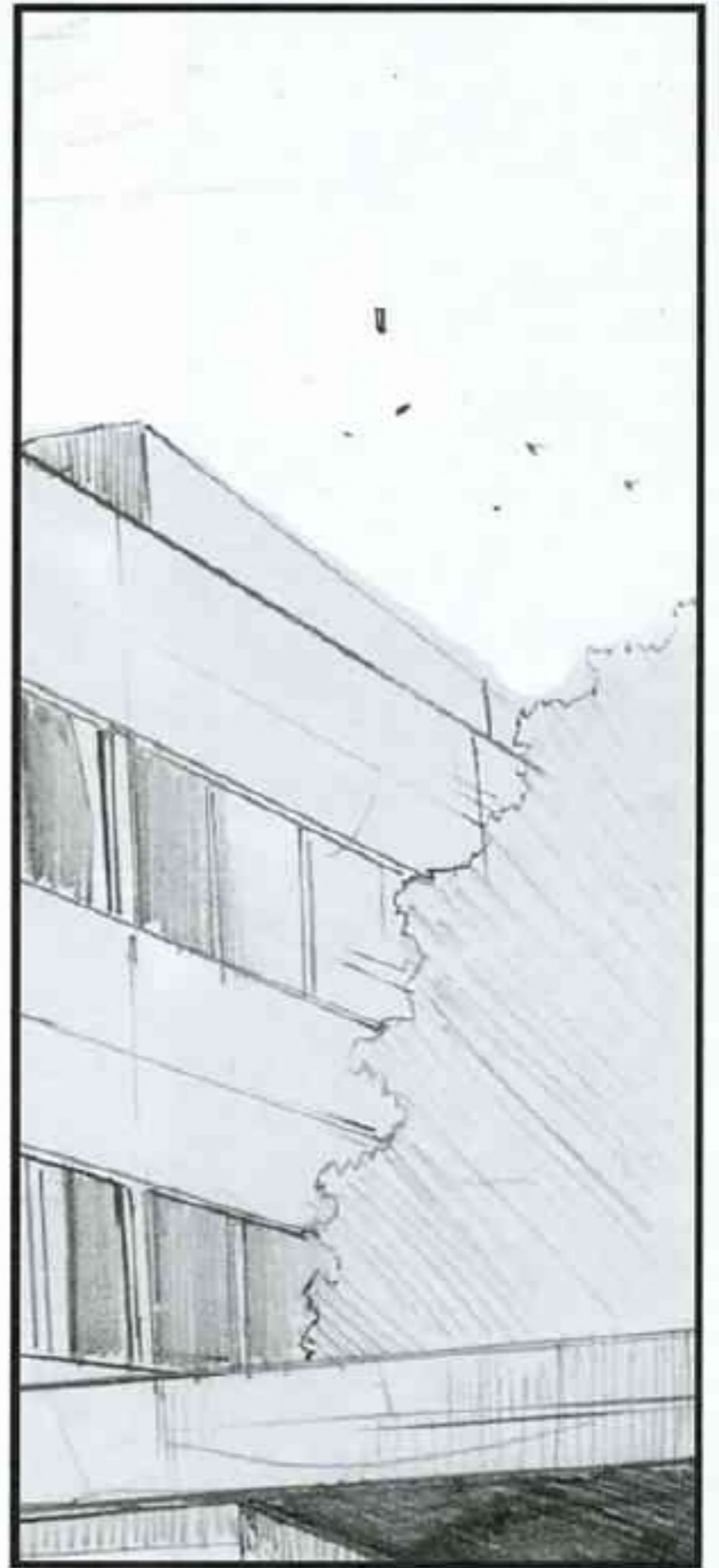
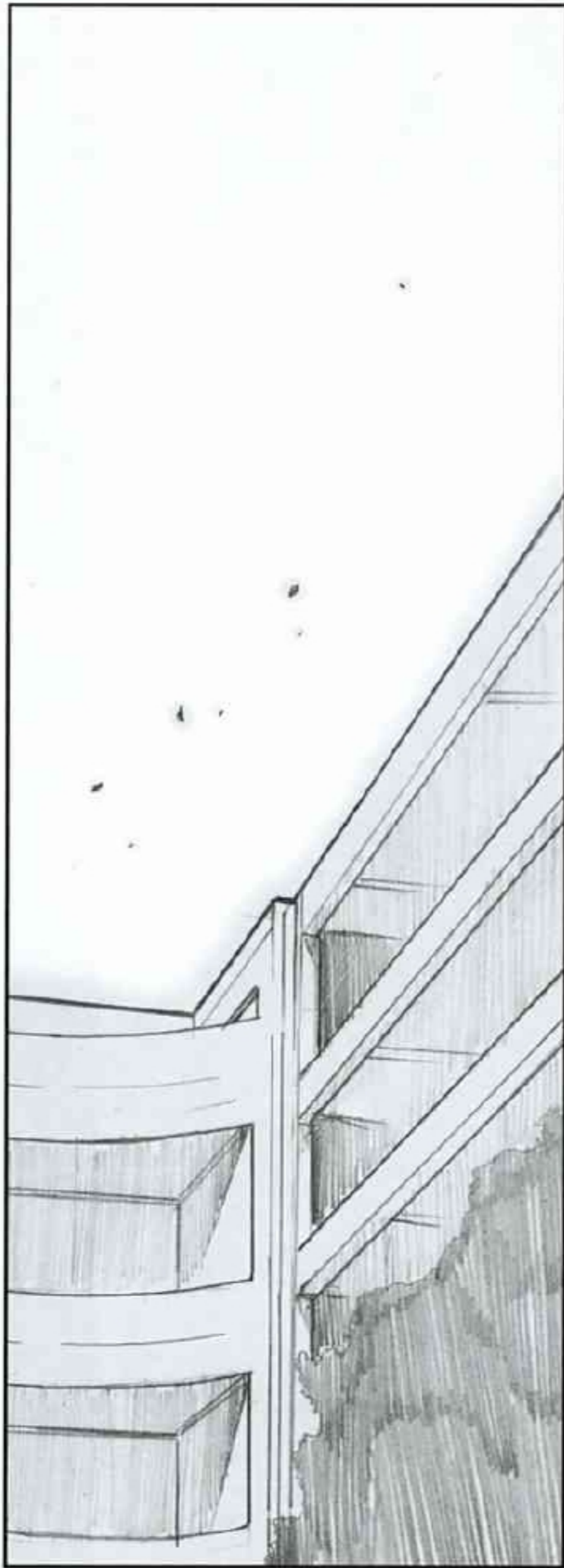
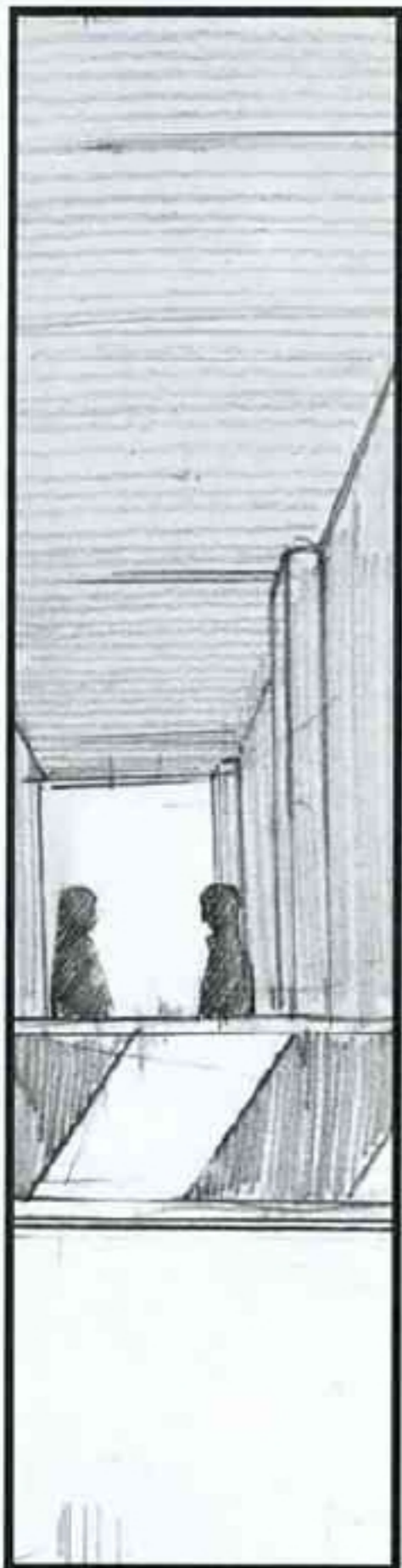


Kansai Orange 2005
winter

大野式
#2



OONOSHIKI #2





笹原さん……。



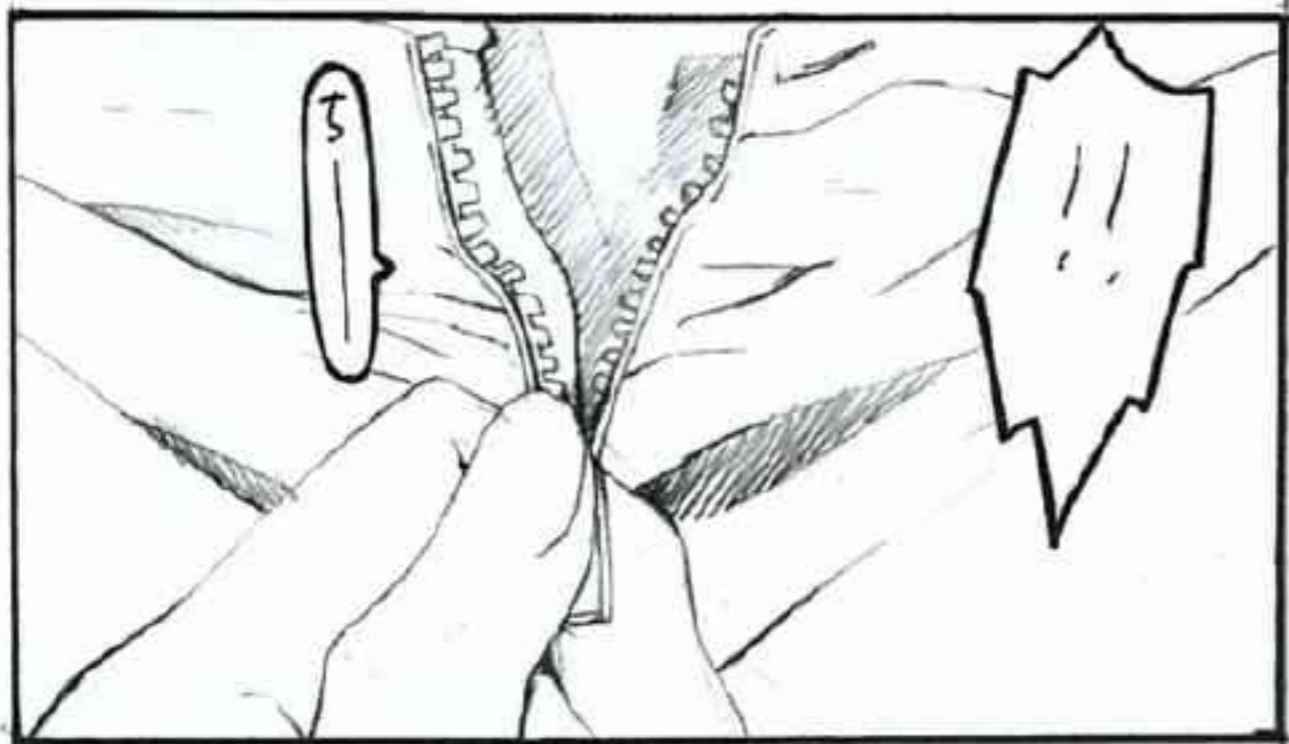
えっ？

おっ
おおのさん？



ちよっ

ちよっと……！



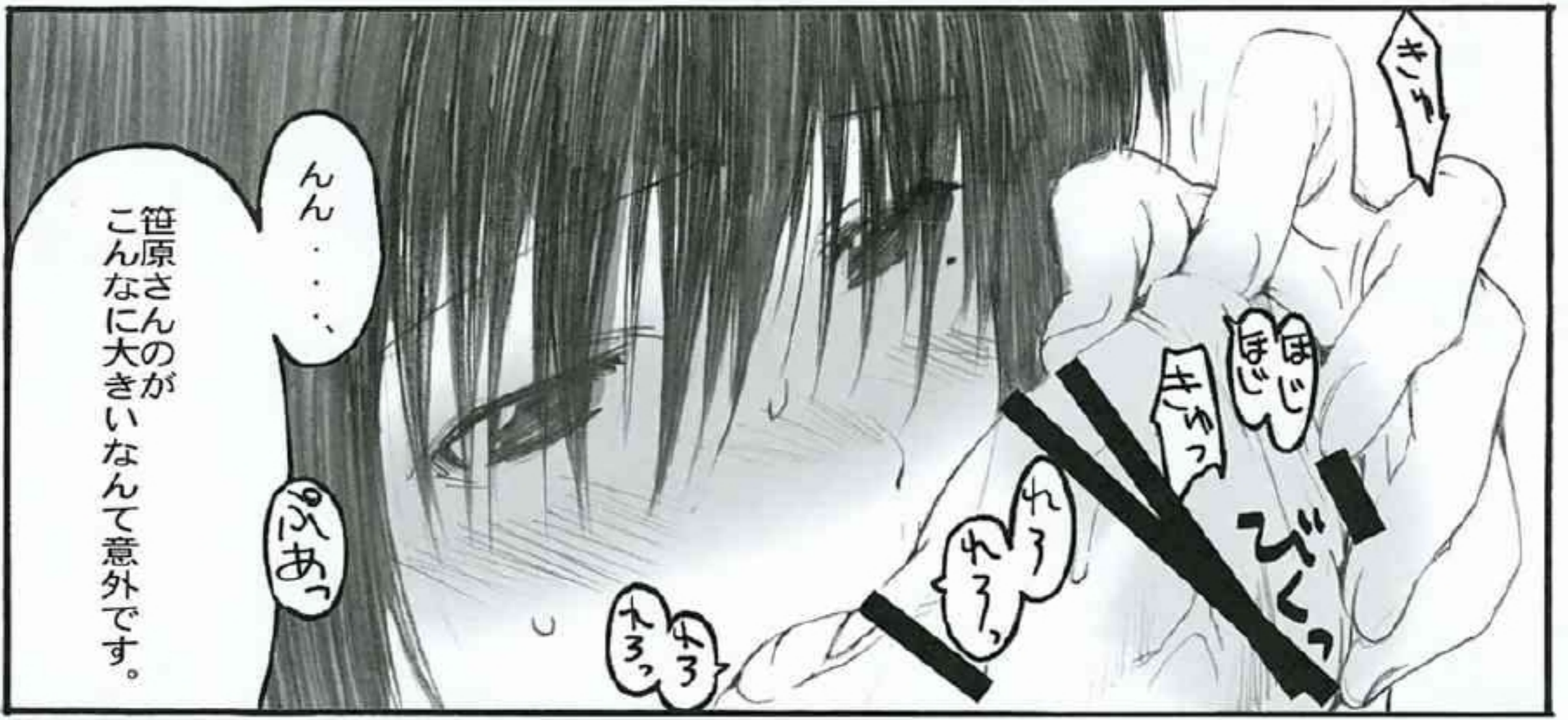
ちよ

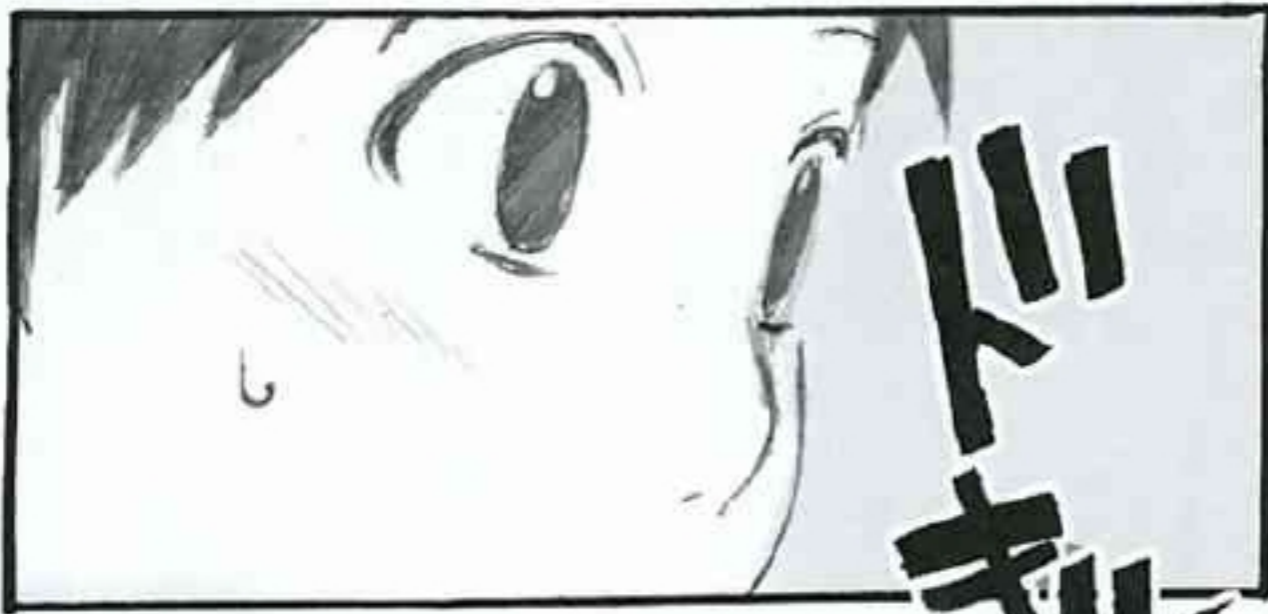
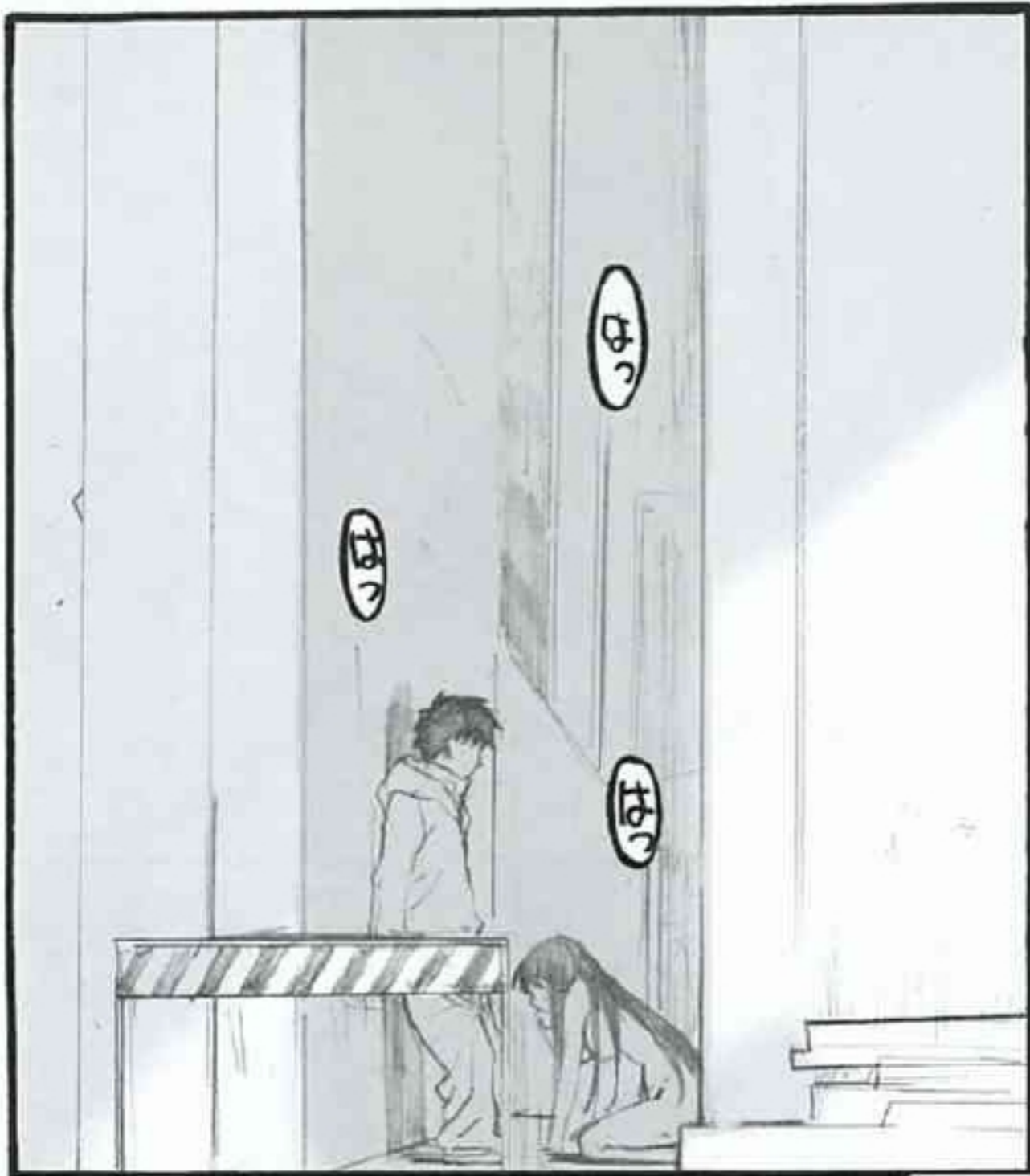


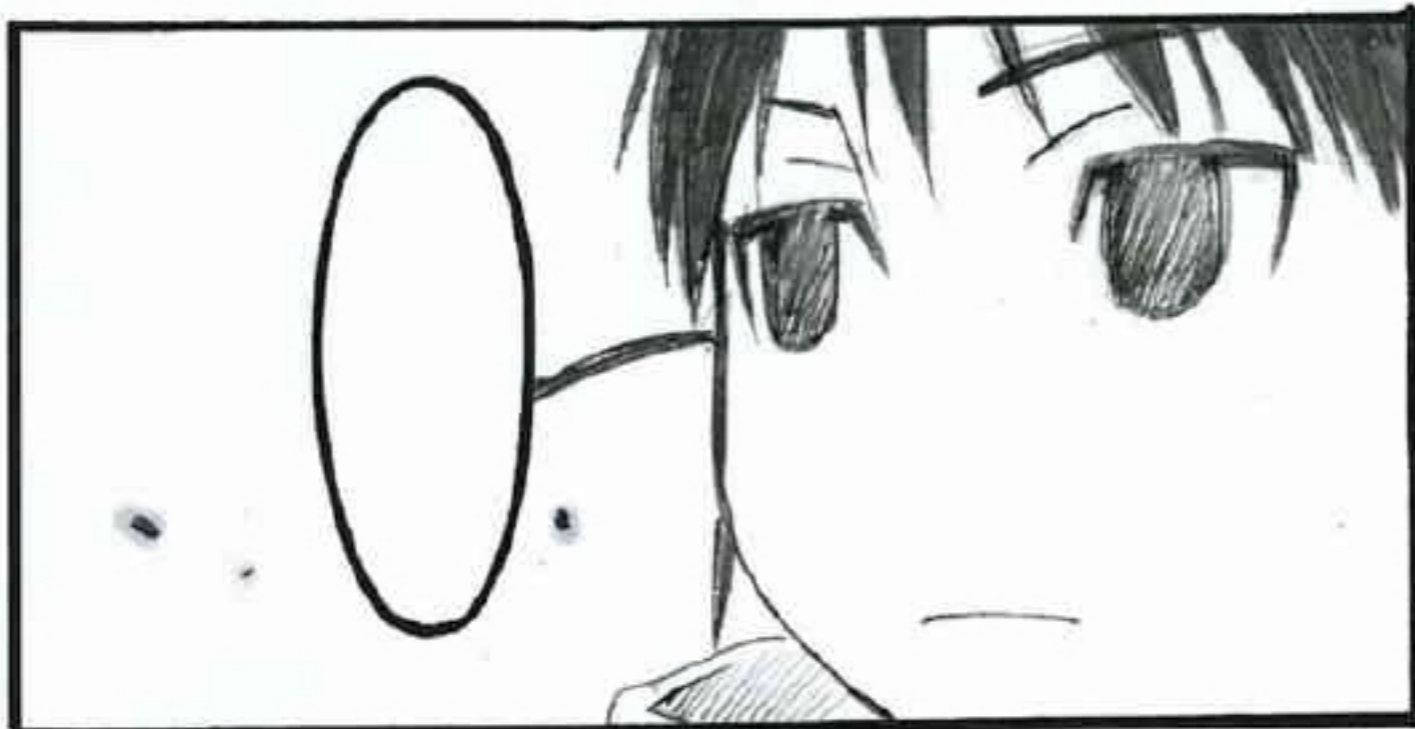
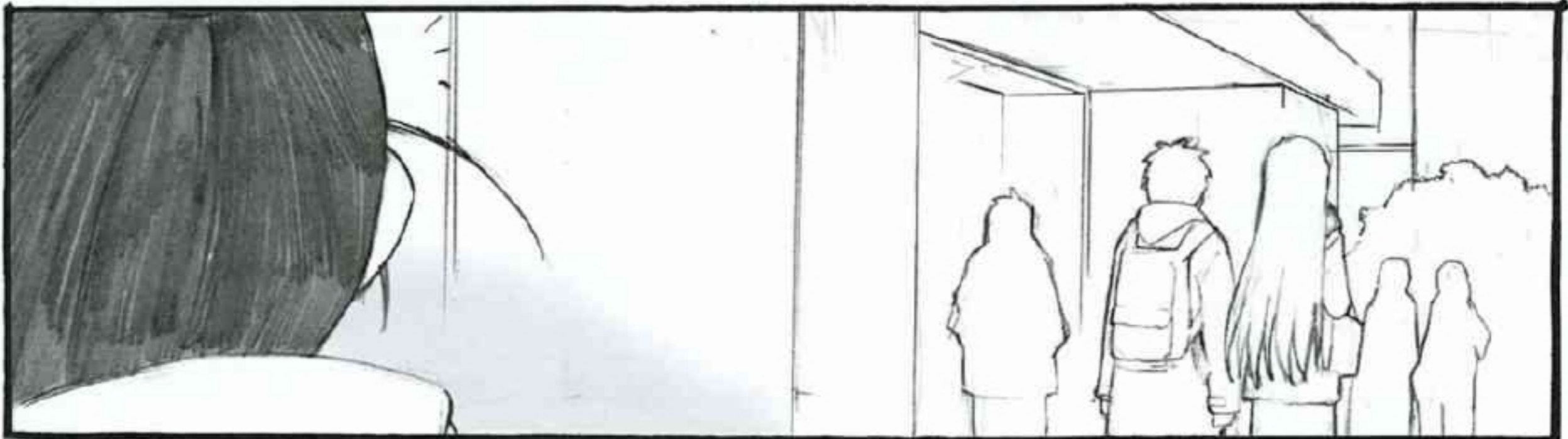
私のこと……
嫌いですか？

あの……







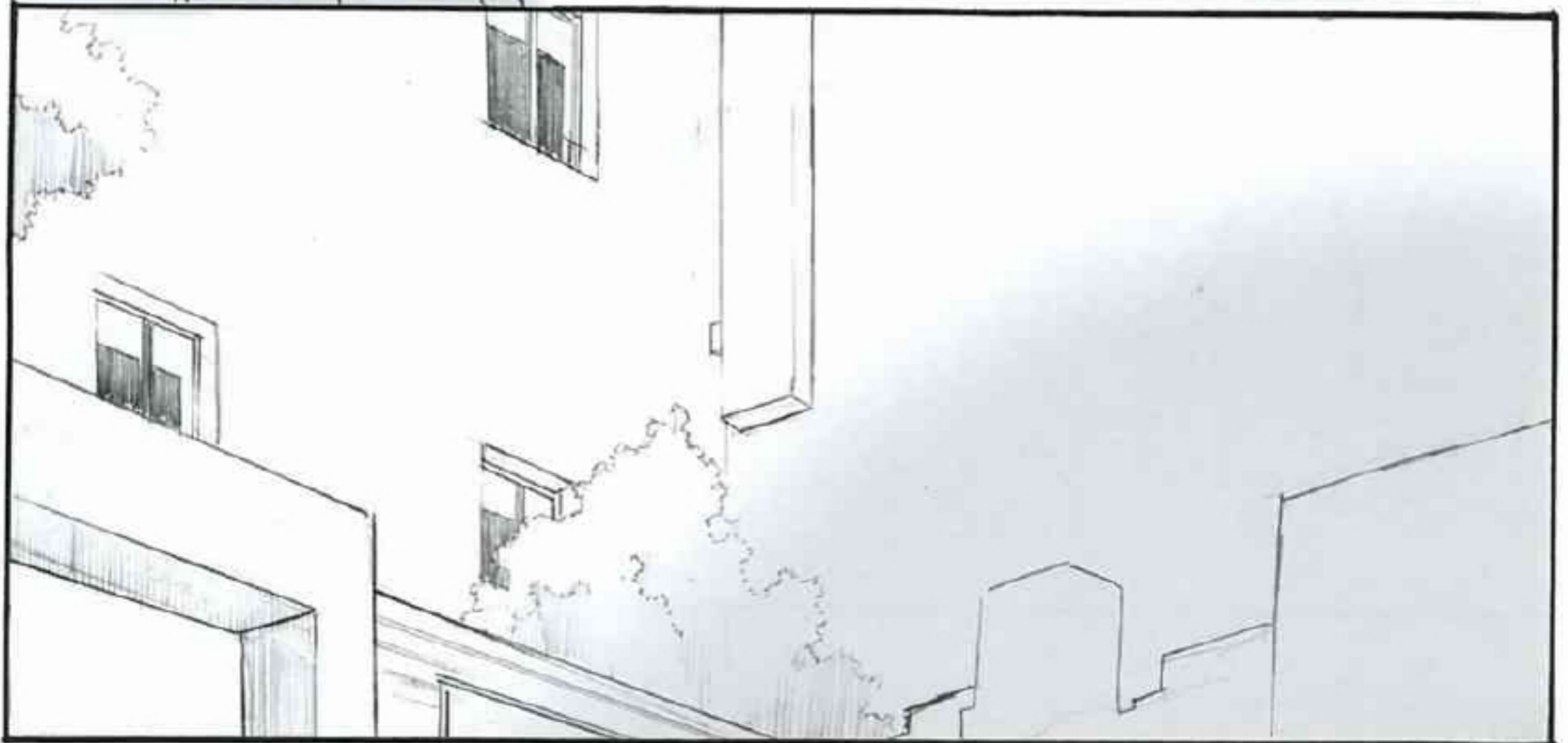




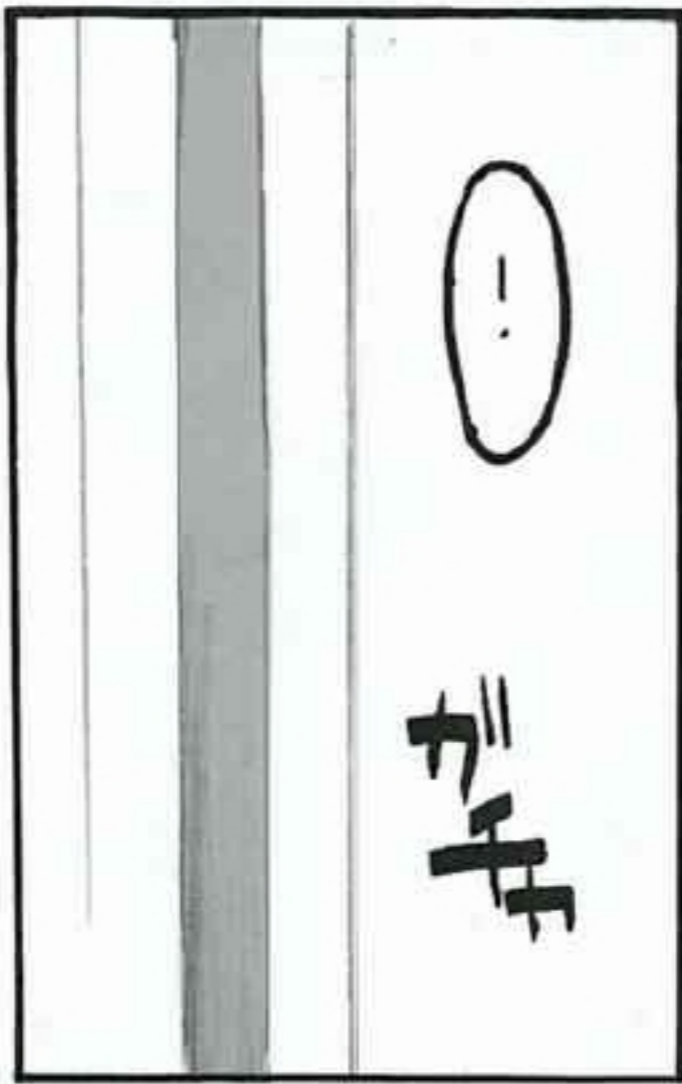
情けないことには
考えていたのは
ここまできたこと
だけだった。いい
だけだ。



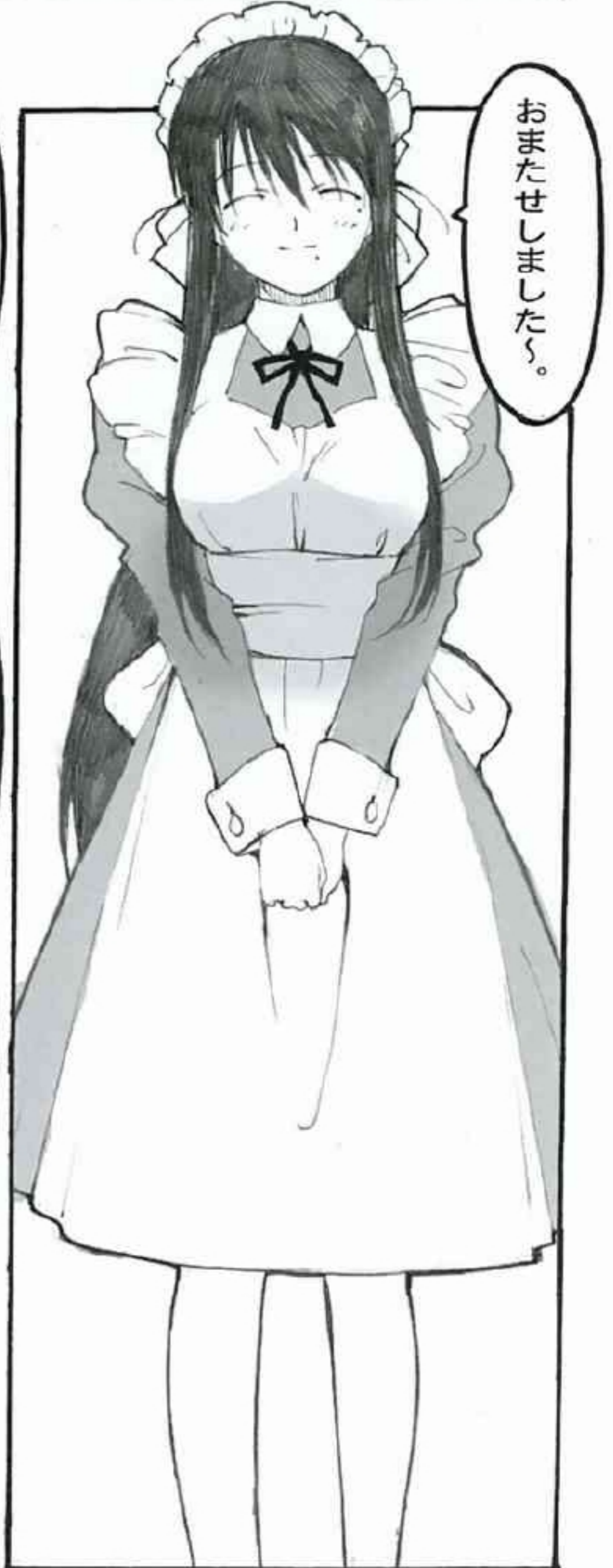
電車の中では大野さん
とはひとことも
喋らなかつた。







思ったより種類がなくて……



サイズもちょっときついですけど、



やっぱり





あの...、
そう...、
なかつたんですよ？

...



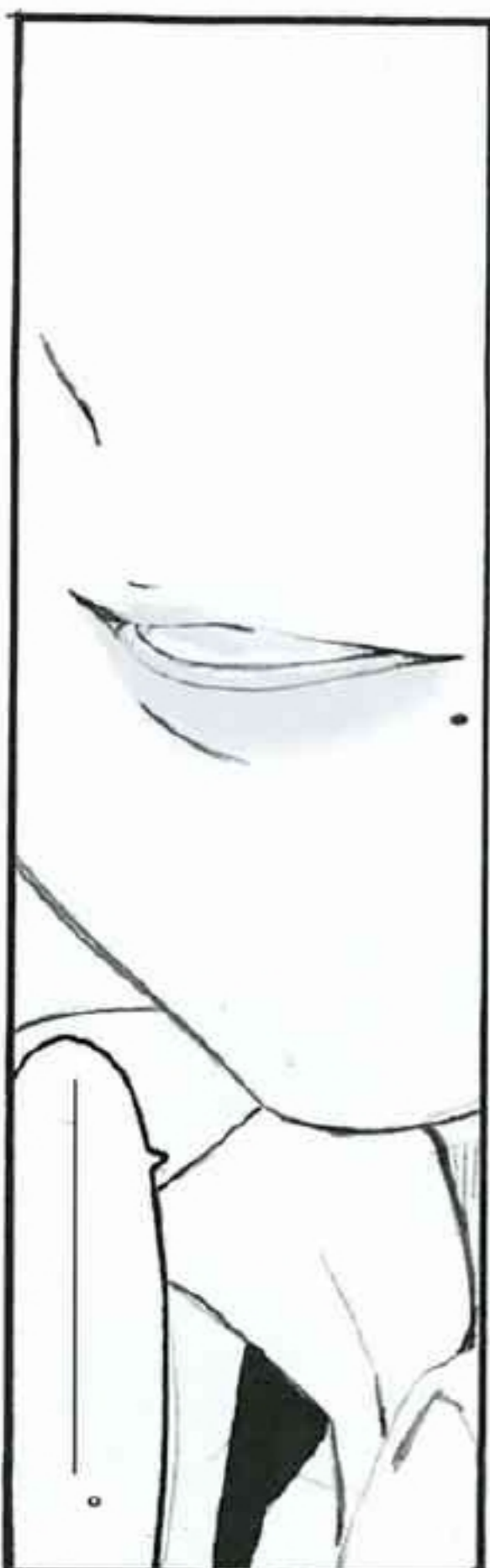
ごめんなさい...



笹原さん。

ス...

!



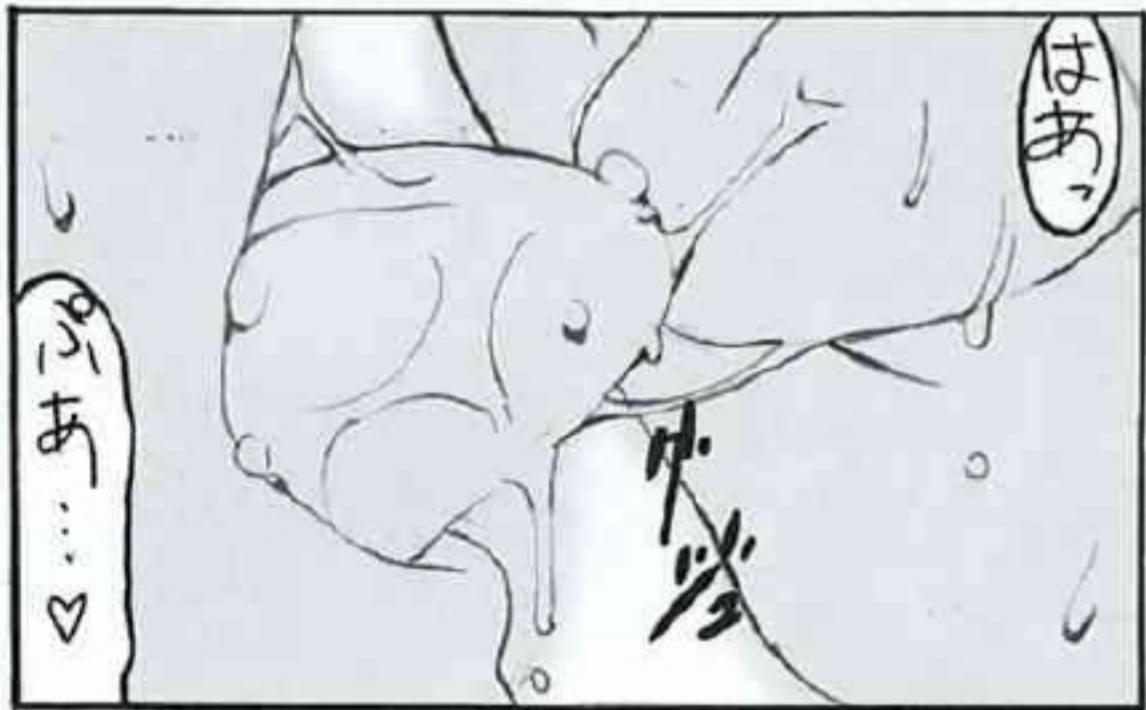
そのかわり、

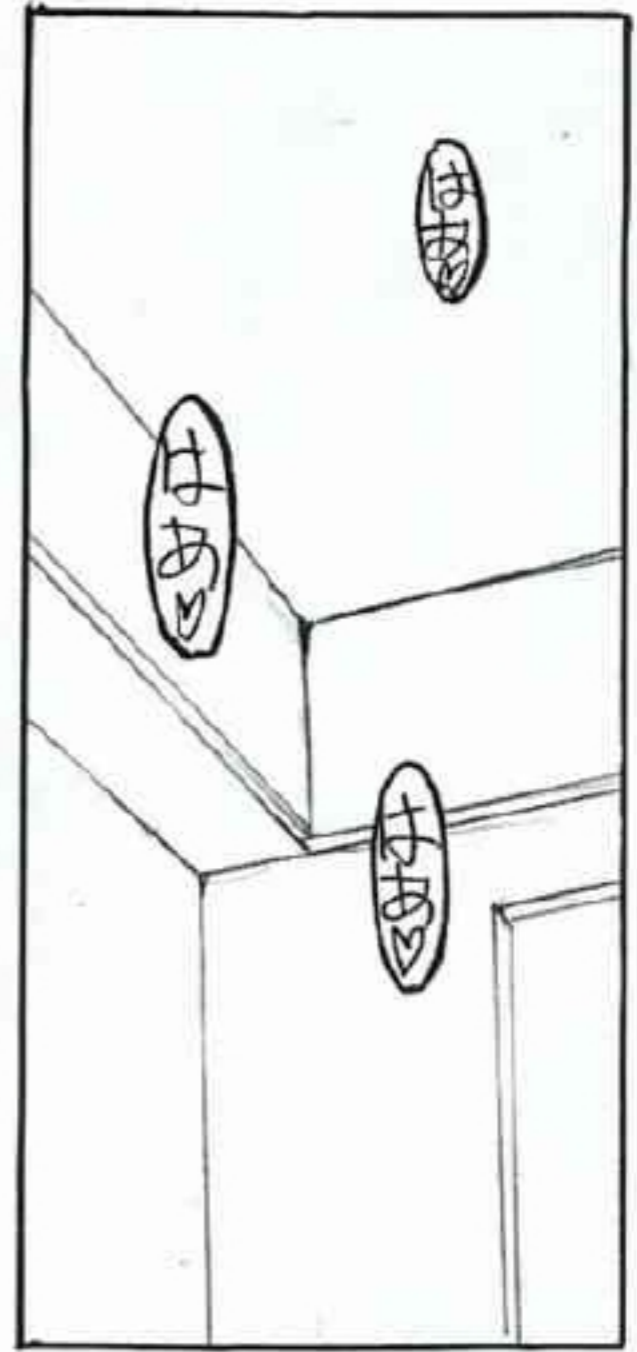


あのこと...、
田中さんや咲さんには内緒に
してほしんです。

笹原さんの気持ちにはうれしかった
ですけど、私、自分でなんとか
しますから。

お願いします。







女の子のこころって、
こんなになってるんだ...

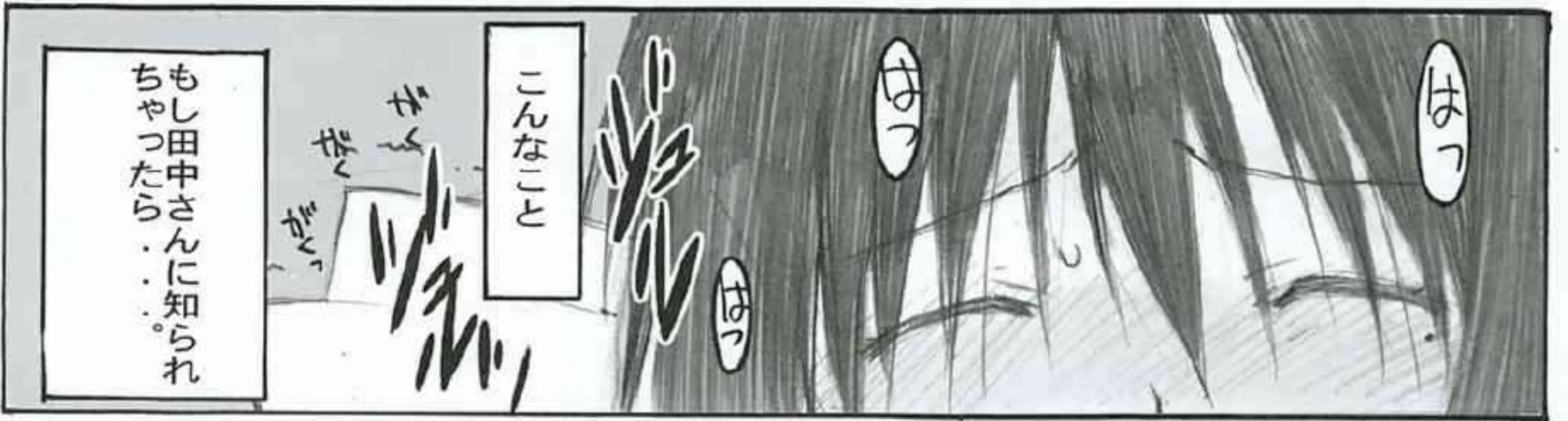
す、すい。



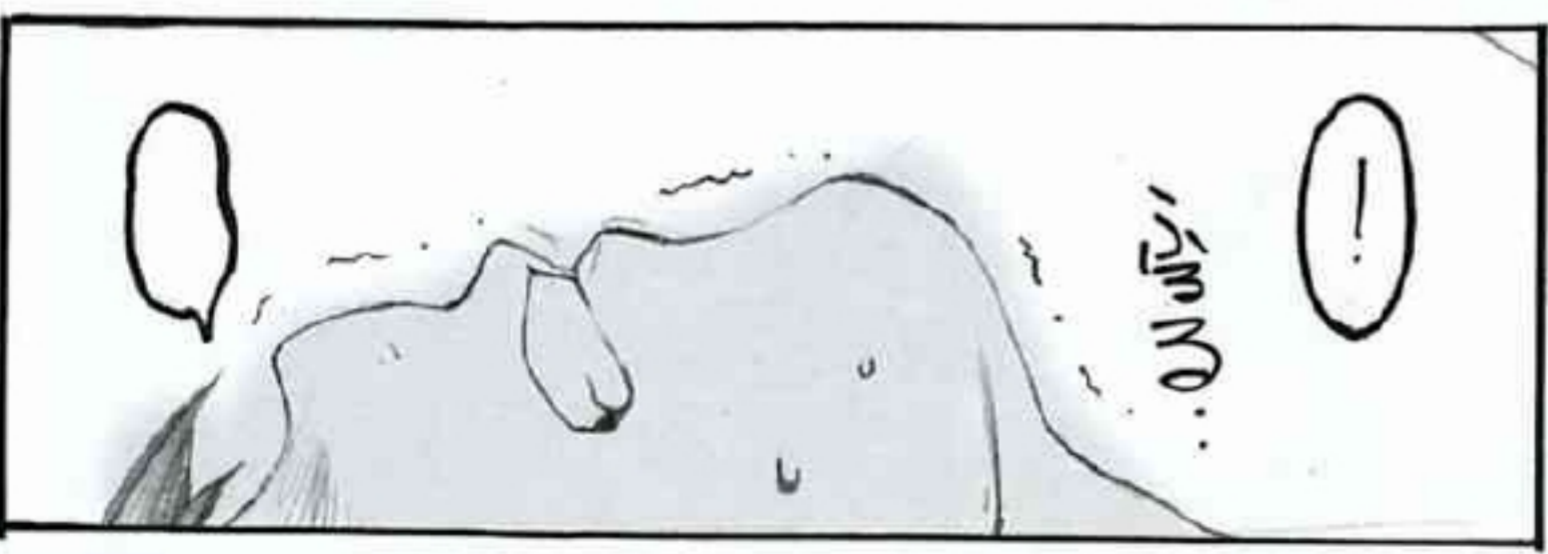
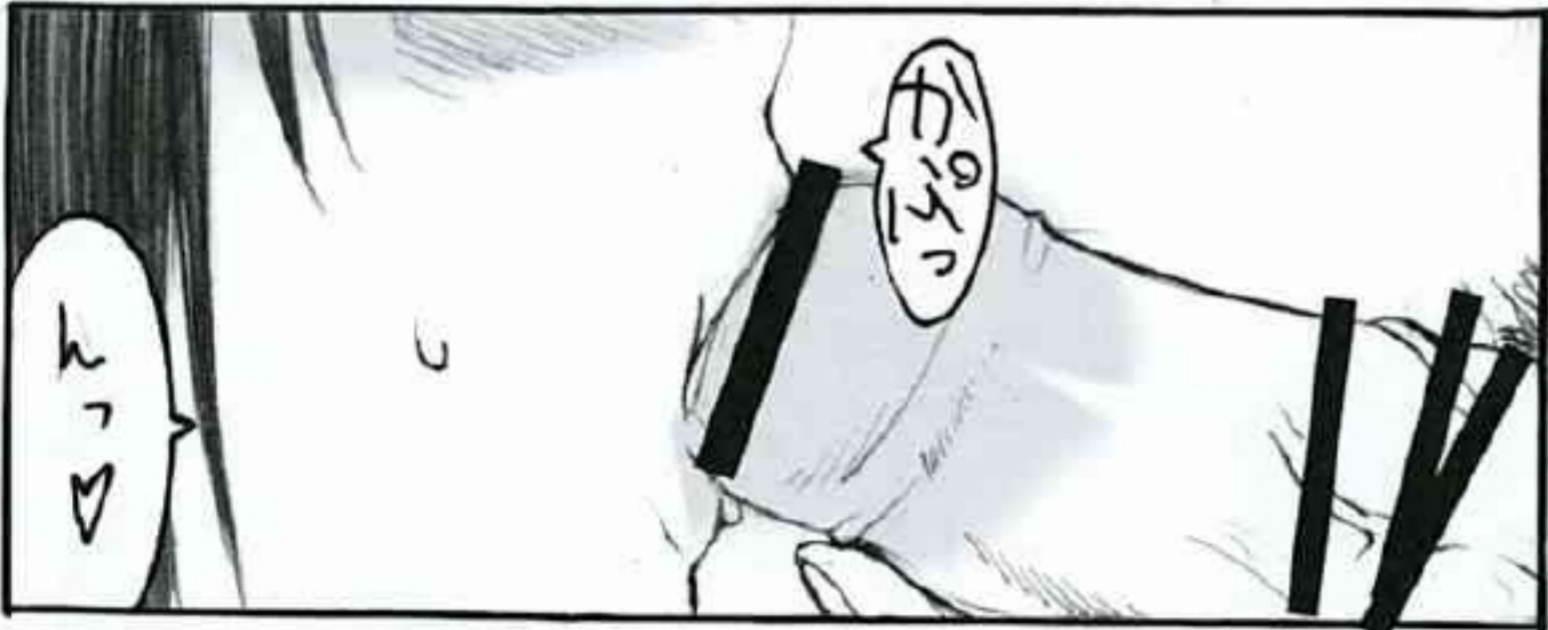
きやっ
ちよつと待っ...

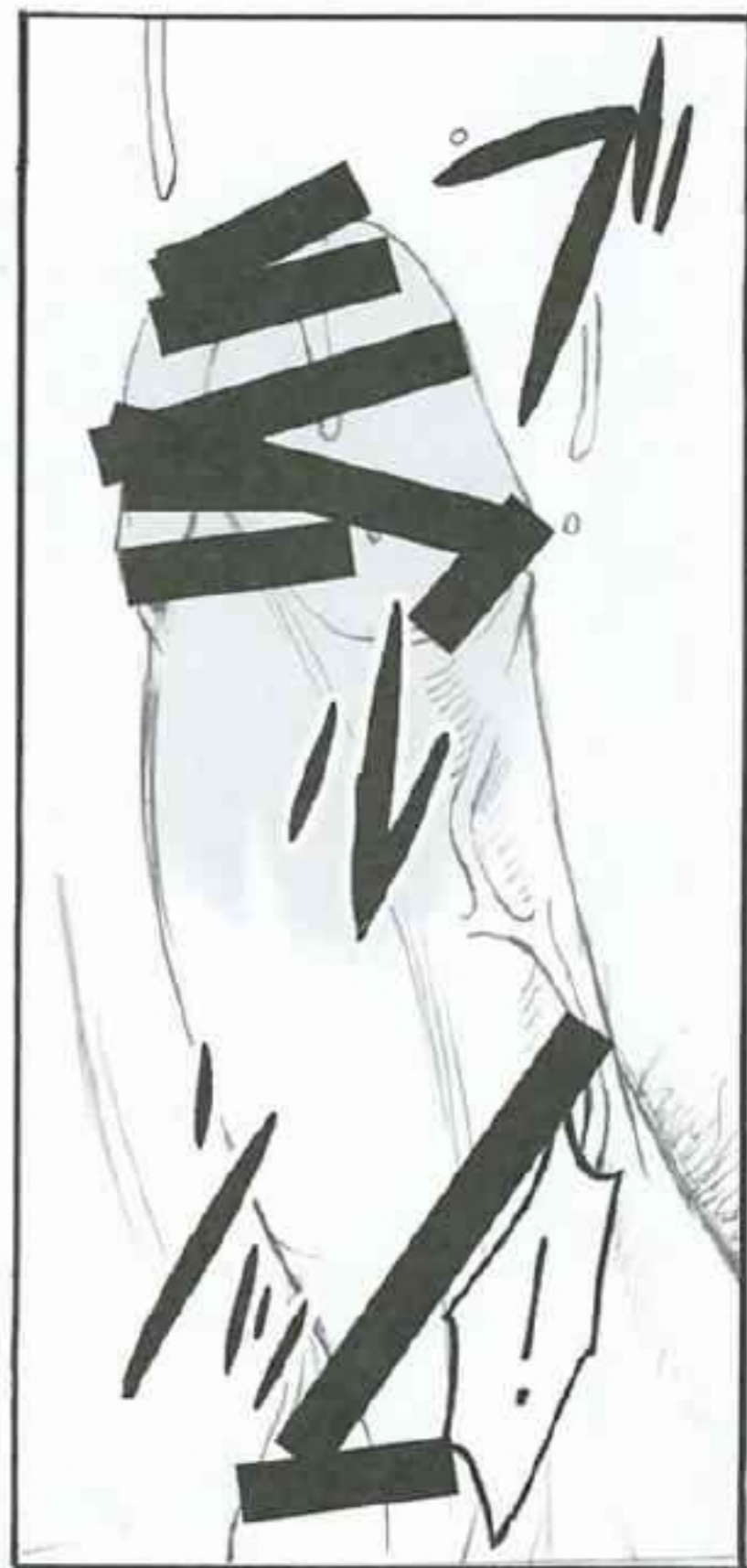


はっ
ソだは、
コ舐だは
めめう...
ちゃ...
です。
あん♡

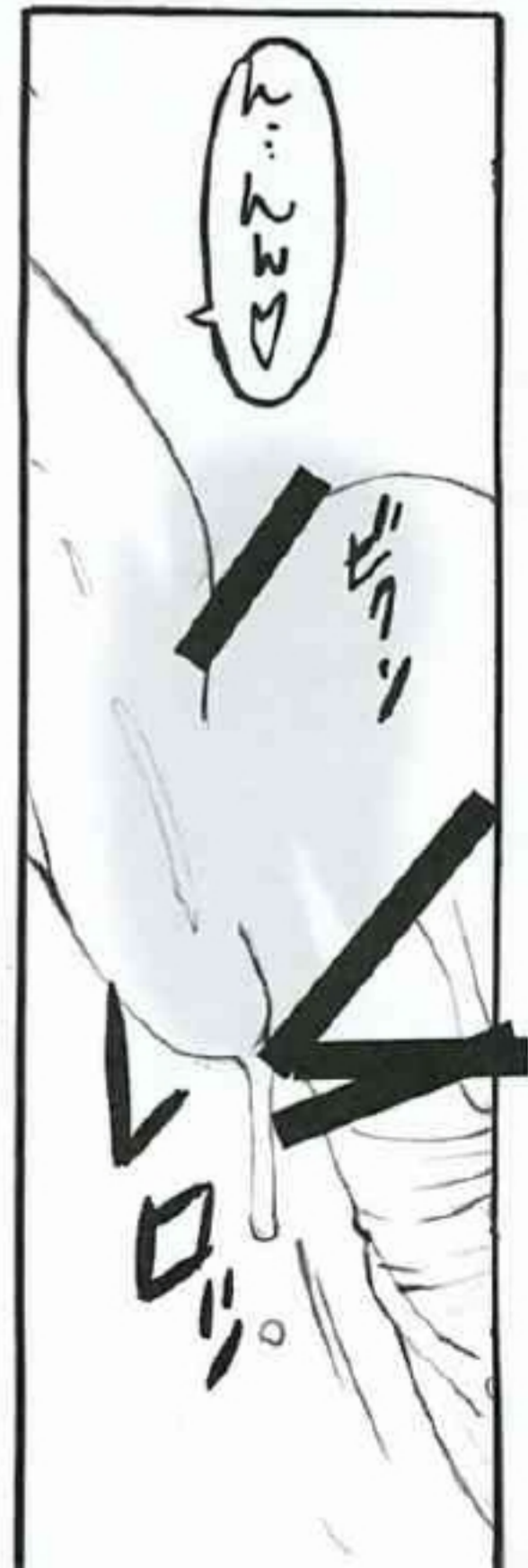
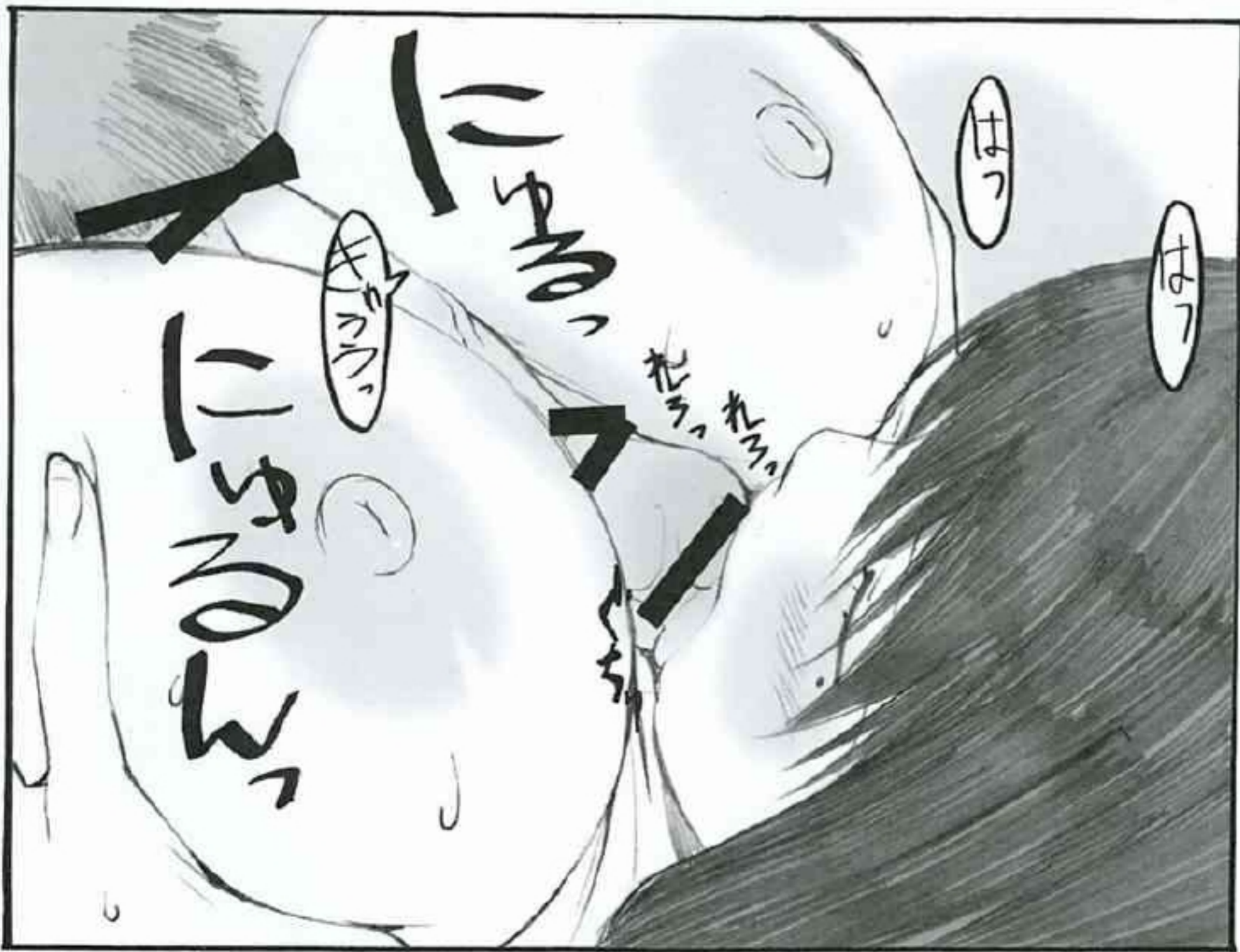




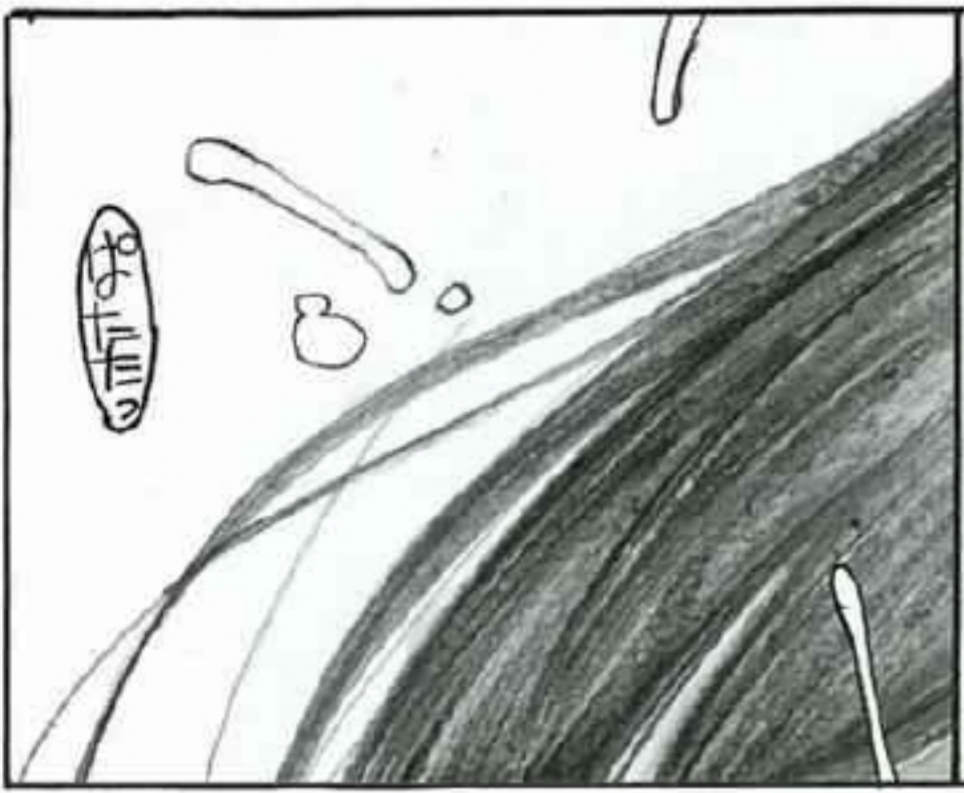




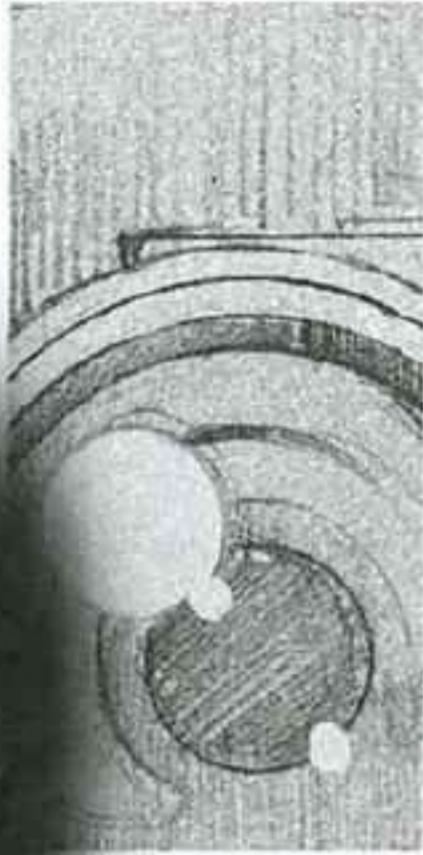








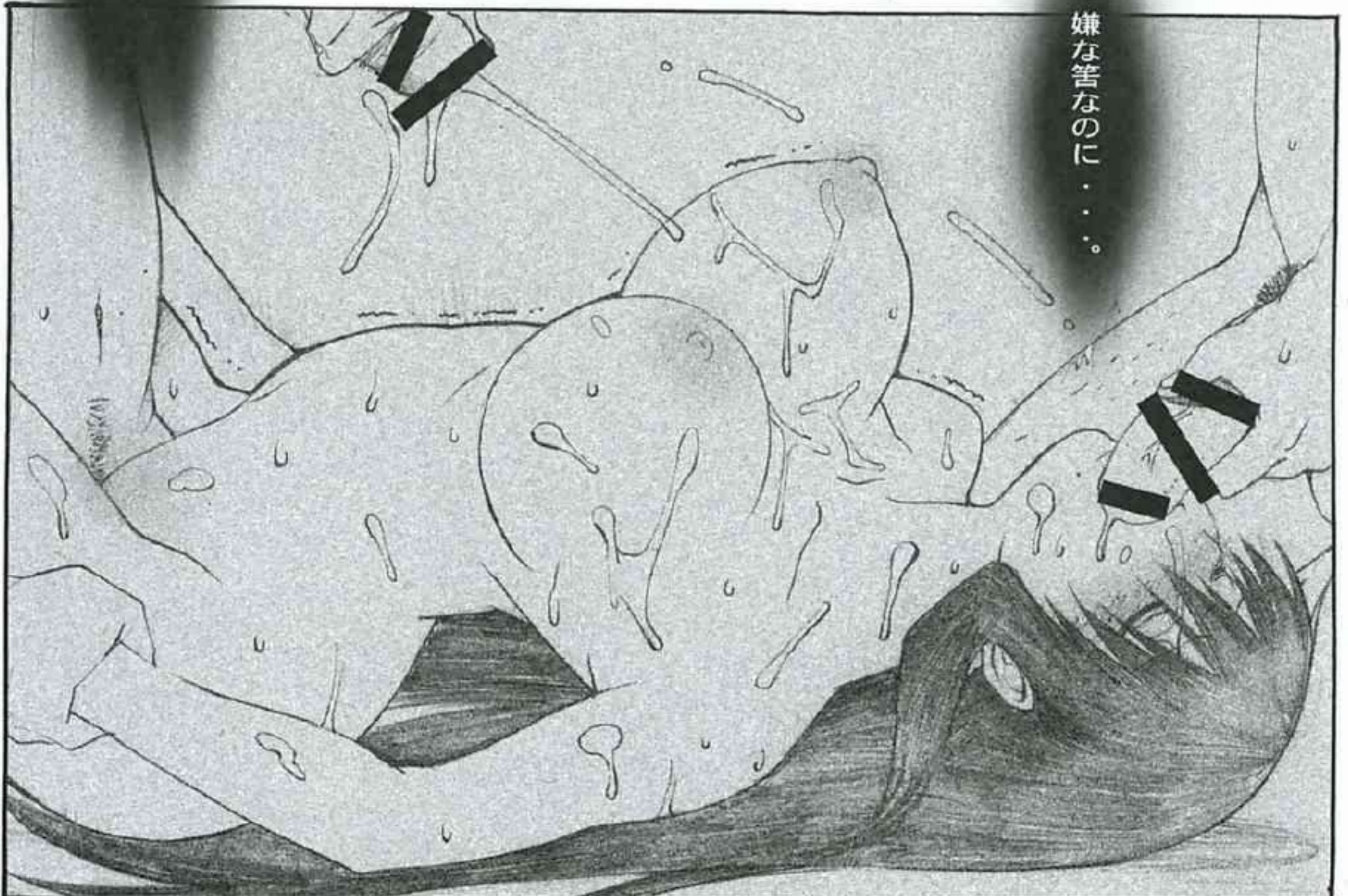
いっぱい
かかっている……。



感じてた？

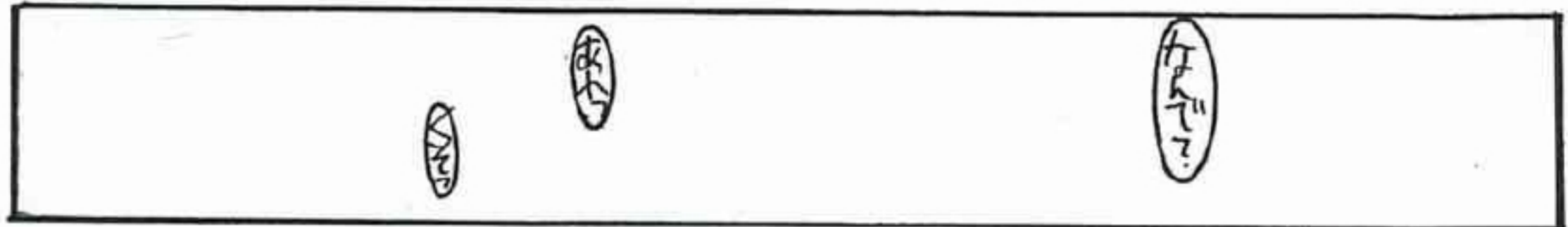
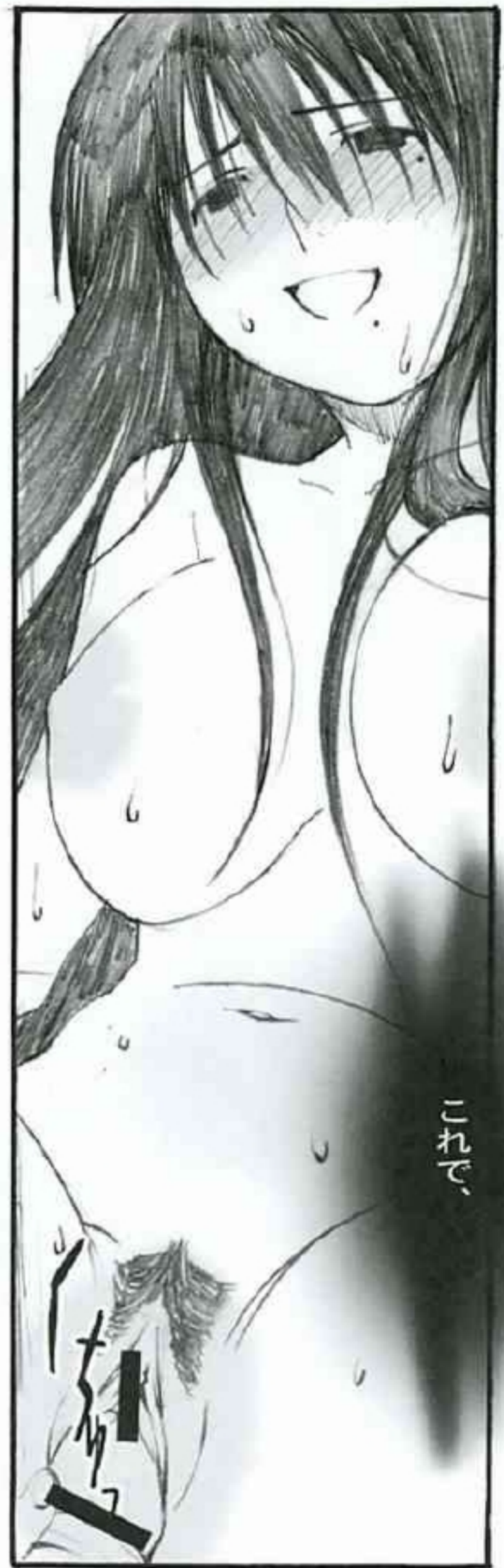


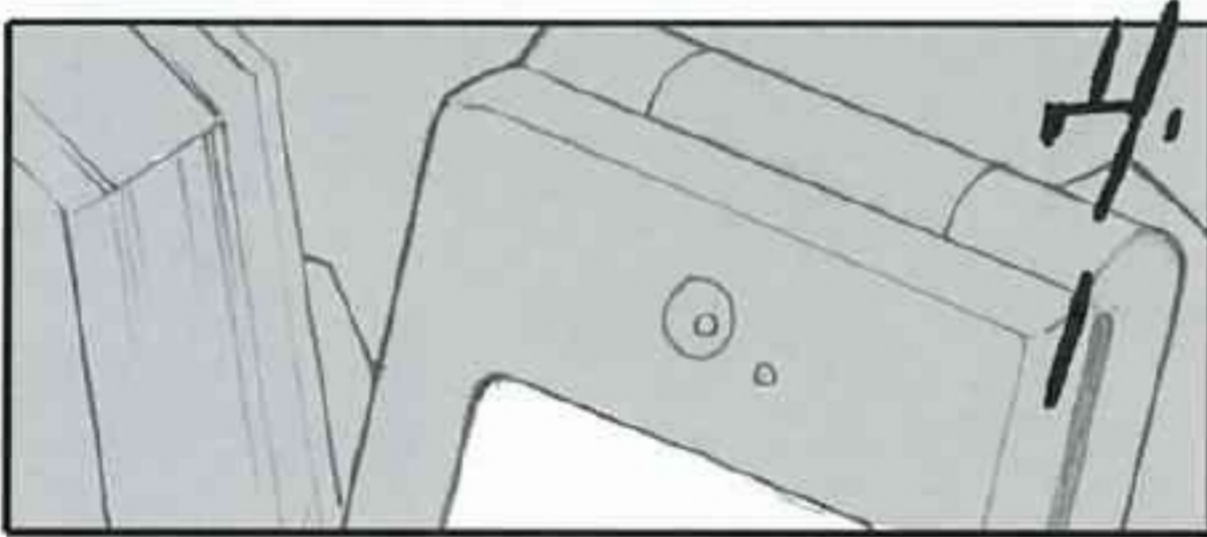
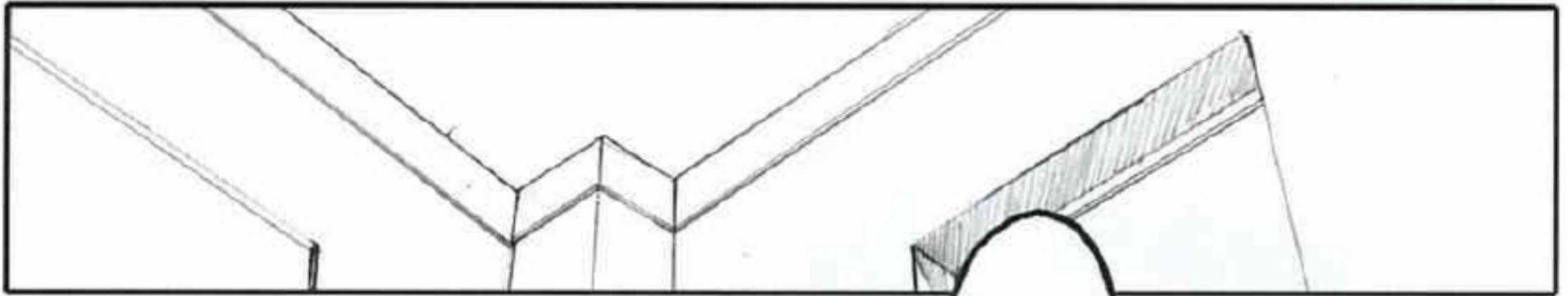
あの時と同じ臭い。

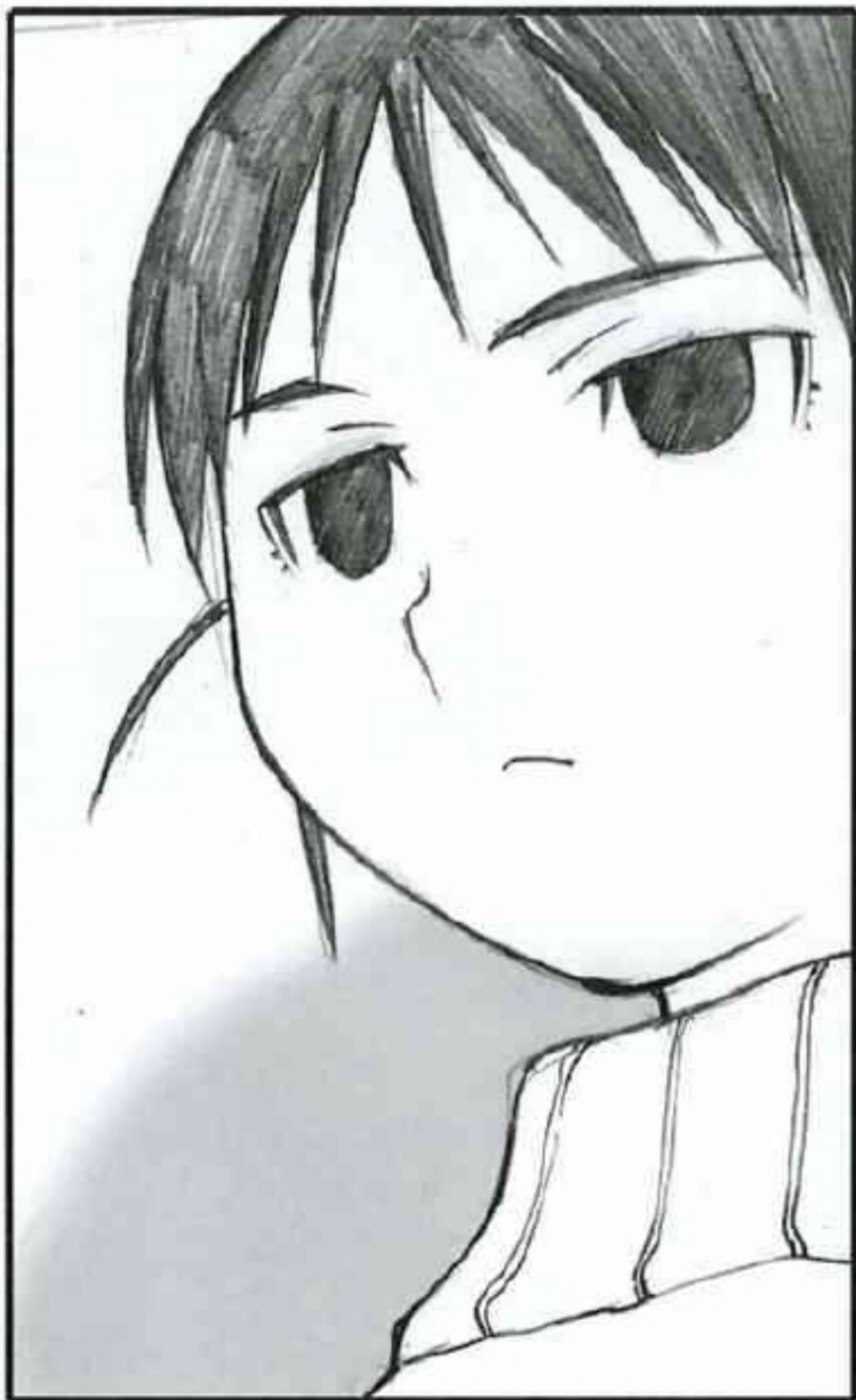
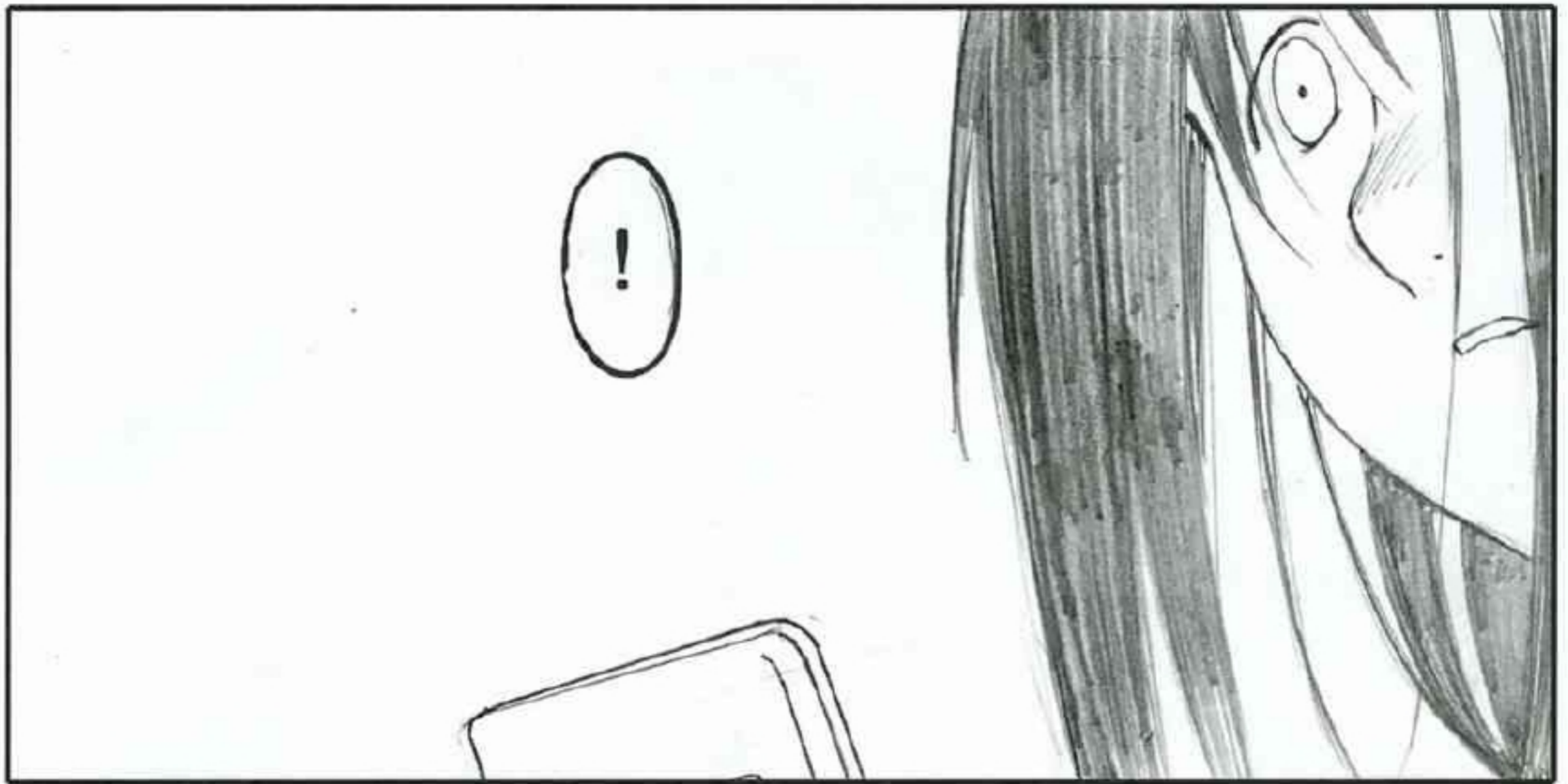


嫌な筈なのに……。









大野式

あとがき

皆さんこんにちは。荒井啓です。
さて、今回で2冊目のげんしけんです。
一応、前回からの続きなんですけど、
もともとイラスト本のつもりで描いてた
大野さんの落書きを張り合わせたりして
漫画っぽくしたのが前回の本なんですけど、
それがそもそもの間違いで、
後のことなんてな〜んも考えてなかった
のです。
でも個人的には前回の本は気に入ってたり
もしてまして、大野さんもまだまだ描き
足りないぞ...、ということでちょっと描き
始めていたガンダムシードの原稿は捨てて
今回のこの本を完成させた次第です。

どうせなら...ということでこの後も続き
を描きたいなーと思ってます。
今後は最近お気に入りの获上を絡ませて
いくつもりですが、もう少しハードな
展開になればいいなー、なんて考えてます。

まあ、先の話はともかくとして、
ともかくにも今回この本を手にとって
頂いた皆様に、多大な感謝をおくらせて
頂きます。
本当に有難うございます。
では、次回予定の#3でお会いしましょう。







大野式 #2

2005.12.30 発行

著者／発行者 荒井 啓

印刷 PICO

本書の無断転用、無断転載を禁止いたします。



18歳未満の方はこの本を購入できません。
